

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年3月31日(2016.3.31)

【公開番号】特開2014-155674(P2014-155674A)

【公開日】平成26年8月28日(2014.8.28)

【年通号数】公開・登録公報2014-046

【出願番号】特願2013-29436(P2013-29436)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 0 0 X

A 6 1 B 6/00 3 0 0 S

【手続補正書】

【提出日】平成28年2月15日(2016.2.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

筐体と矩形の撮影領域を有する検出部とを有し、前記筐体の一つの側面から前記撮影領域までの距離が他の側面から前記撮影領域までの距離よりも短くなる筐体内の位置に前記検出部が配置されている放射線撮像手段と、

前記撮影領域に対して交差する方向の回転軸を中心として前記放射線撮像手段を回転する回転手段と、

前記撮影領域との距離が短い前記筐体の一つの側面を、撮影条件に応じた方向に向けるように、前記回転手段の回転を制御する制御手段と、

を有することを特徴とする放射線撮影装置。

【請求項2】

前記放射線撮像手段を支持する支持手段と、

前記支持手段に支持された前記放射線撮像手段を、被検体に対して傾ける傾斜手段と、

前記撮影条件として、前記被検体に対する前記放射線撮像手段の傾斜情報を検出する傾斜検出手段と、を更に有し、

前記制御手段は、前記傾斜情報を用いて前記回転手段の回転を制御することを特徴とする請求項1に記載の放射線撮影装置。

【請求項3】

前記撮影条件として、被検体の撮影部位の情報を入力する入力手段を更に有し、

前記制御手段は、前記撮影部位の情報を用いて前記回転手段の回転を制御することを特徴とする請求項1または2に記載の放射線撮影装置。

【請求項4】

前記撮影条件として、被検体に対する前記放射線撮像手段の傾斜情報を検出する傾斜検出手段と、

前記撮影条件として、前記被検体の撮影部位の情報を入力する入力手段と、を更に有し、

前記傾斜情報と前記被検体の撮影部位の情報を用いて、前記制御手段は前記回転手段の回転を制御することを特徴とする請求項1に記載の放射線撮影装置。

【請求項5】

前記撮影領域と平行な面内において前記放射線撮像手段を保持する保持手段と、前記面内において前記放射線撮像手段を水平方向に移動する移動手段と、前記撮影条件として、前記面内における前記放射線撮像手段の位置情報を検出する位置検出手段と、を更に有し、

前記制御手段は、前記位置情報を用いて前記回転手段の回転を制御することを特徴とする請求項1に記載の放射線撮影装置。

【請求項6】

矩形の撮影領域を有する放射線検出パネルと、前記放射線検出パネルを内包する筐体と、前記筐体の内壁と前記撮影領域との間に配置されたフレキシブル配線基板と、を有する放射線撮像手段と、

前記撮影領域に対して交差する方向の回転軸を中心として前記放射線撮像手段を回転する回転手段と、

前記筐体における、フレキシブル配線基板が配置された側面とは異なる側面を、撮影条件に応じた方向に向けるように、前記回転手段の回転を制御する制御手段と、

を有することを特徴とする放射線撮影装置。

【請求項7】

前記フレキシブル配線基板は、前記放射線検出パネルを駆動するための信号を送信するか、前記放射線検出パネルで得られた信号を取り出すことを特徴とする請求項6に記載の放射線撮影装置。

【請求項8】

筐体と矩形の撮影領域を有する検出部とを有し、前記筐体の一つの側面から前記撮影領域までの距離が他の側面から前記撮影領域までの距離よりも短くなる筐体内の位置に前記検出部が配置されている放射線撮像手段と、

前記撮影領域に対して交差する方向の回転軸を中心として前記放射線撮像手段を回転する回転手段と、

を有する放射線撮影装置の制御方法であって、

前記放射線撮影装置の制御手段が、前記撮影領域との距離が短い前記筐体の一つの側面を、撮影条件に応じた方向に向けるように、前記回転手段の回転を制御する制御工程を有することを特徴とする放射線撮影装置の制御方法。

【請求項9】

矩形の撮影領域を有する放射線検出パネルと、前記放射線検出パネルを内包する筐体と、前記筐体の内壁と前記撮影領域との間に配置されたフレキシブル配線基板と、を有する放射線撮像手段と、

前記撮影領域に対して交差する方向の回転軸を中心として前記放射線撮像手段を回転する回転手段と、

を有する放射線撮影装置の制御方法であって、

前記放射線撮影装置の制御手段が、前記筐体における、フレキシブル配線基板が配置された側面とは異なる側面を、撮影条件に応じた方向に向けるように、前記回転手段の回転を制御する制御工程を有することを特徴とする放射線撮影装置の制御方法。